社会資本総合整備計画 事後評価書 令和06年03月15日

江太貝	<u> </u>	争役叶叫首							→ 4000 + 00万 10 □				
計画の名称	上用賀公園整備事業(防災・安全)											
計画の期間	平成30年度 ~	平成34年度 (5年間)						重点配分対象の該当	0				
交付対象	世田谷区							·					
計画の目標	世田谷区の中心部に位	置する上用賀公園拡張区域は、広域通	壁難場所(馬事公苑・東	京農業大学一帯)に指定され	れており、緊急輸送道路であ	る主要地方道3号世田谷町	町田線(世田谷通り)に接している。						
	また、世田谷区地域防災計画(平成29年3月修正)においては、「広域避難場所である上用賀公園の拡張区域を防災機能の保持・増進に資する公園緑地として整備する。」と位置づけられている。												
	こうしたことを踏まえ、災害時等、緊急時の公園利用を想定した、いつでも利用できる公園にするとともに、平常時においても、防災に資する公園として整備する。												
全体事業費	置(百万円) 合計	(A + B + C + D)	2,109 A	2,109 B	0 C	0 D	0 効果促進事業費の割合(C / (A + B + C + D)	0 %				
									•				

	計画の成果目標(定量的指標)											
番号		定量的指標の現況値及び目標値										
	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値								
		(H30当初)		(H34末)								
1	広域避難場所として避難有効面積を28,000㎡増加させる。											
	避難有効面積の増加数	0m²	m²	28000 m²								
2	本公園が一時避難場所として担う収用人員の合計をH34末までに1,700人増加させる。											
	収用人数の増加数	0人	人	1700人								
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供								

案件番号: 0000547488

A 基幹事	業																		
				事業	地域	1	直接		種別 1	毎回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			引(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事	[業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	争耒白	作里力リ	作生力] 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H30 H	31 R02	R03 R04	(百万円)	便益比	策定状況
					実施する	ることによ	り期待	される効果											
				備考							_								
都市公園	園・緑			公園	一般	世田谷区	直接	世田谷区	-	-	都市公園等事業(上用賀	地区公園用地取得0.6ha、整	世田谷区				2,109		-
業			A12-001								公園)	備2.8ha(防災施設、運動施							
												設、レクリエーション施設等							
)							
									1						I				
													小計				2,109		
													3 #1				2,.00		
		-																	
							T						合計				0.400		
													百町				2,109		
		-																	
		-					1	1	1		T	T	T						
		Ţ																	
					•	•	•		•	•	1	•					1		
					1		1	1	1	I	I		I	1 1					
		}					Τ												
							1												

1

案件番号: 0000547488

事後評価 事後評価の実施体制、実施時期 事後評価の実施体制 事後評価の実施時期 世田谷区社会資本総合整備計画評価委員会設置 今和6年1月実施 今和5年度 公表の方法 インターネット(世田谷区ホームページ)令和6年2月~、閲覧(世田谷区担当課) 令和6年2月~ 事業効果の発現状況 0.6haの用地を取得した。 ・平成28年度より用地取得及び基礎調査、基本構想等計画検討を進めていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、 令和2年度から2年間計画検討を中断していたことや、官民連携手法の検討、住民との合意形成を丁寧に行っていることから、計 画検討に時間を要しており、整備に着手できず目標の達成には至らなかった。 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況 ・本公園は、「安全・安心の公園づくり」、「みどりをつなぎ・ひろげる空間づくり」、「スポーツを中心としたレクリエーシ ョンの空間づくり」の3つの基本方針を掲げた整備に向け、令和4年度より地域住民とワークショップ(計4回)やオープンパーク(計4回)、意見交換会(計4回)を行い、本公園に対する認知や理解を深めるとともに、令和5年11月には地域住民の意見・ 要望をふまえた「上用賀公園拡張事業基本計画」を策定している。 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)

特記事項(今後の方針等)

- ・令和5年11月に策定した「上用賀公園拡張事業基本計画」をふまえ、官民連携手法(DBO方式)により設計・整備・管理運営を実施する予定であり、引き続き開園に 向け設計・整備を進める。
- ・整備を開始する前年度(令和8年度予定)に第2期社会資本総合整備計画を策定する。
- ・計画地は、区内の中心に位置すること、緊急輸送道路である世田谷通りに接していることから、全区的な防災拠点として広域避難場所としての機能のほか、防災備 蓄倉庫を整備し、物資の輸送拠点とするなど災害時の多面的な活用を想定している。

日	標値の達成									
	14.7 × 14									
番号	目標値 /		目標値と実績値に差が出た要因							
	28,000m									
1	是 级		新型コロナウイルス感染症拡大の影響による計画検討の中断や、地域住民とのより丁寧な合意形成や官民連携手法の検討、整備後の周辺環境への影響の検討等を行っており、計画検討に時間を要していることから、未だ供用開始に至っていないため。							
	夫縜但	0m²								
	1,700人									
2	最 終 目標値		新型コロナウイルス感染症拡大の影響による計画検討の中断や、地域住民とのより丁寧な合意形成や官民連携手法の検討、整備後の周辺環境への影響の検討等を行っており、計画検討に時間を要していることから、未だ供用開始に至っていないため。							
	最 終 実績値	0人								

1